

2017年5月26日

各位

近江鉄道株式会社

路線バス運転手が乗務中に私物スマートフォンを操作した事象についてのお詫びとお知らせ

この度、当社路線バスの運転手が、回送中の路線バスにおいて、赤信号により停車中に私物のスマートフォンを所持しながら車両を進めたため、前方に停車中の自家用車に追突したという事故が発生いたしました。

被害に遭われた方、また関係者の皆さまには多大なご迷惑・ご心配をおかけいたしました事を深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、今般の事態を厳粛に受け止め、従業員一同、再発防止に向けて全力を挙げて取り組み、信頼回復に努めてまいります。

なお、本件については判明後、速やかに関係機関へ報告しております。また、当該バスは回送のためお客さまはいらっしゃいませんでした。

詳細は、下記のとおりです。

記

1. 発生日時

2017年5月25日（木） 7時57分頃

2. 当該路線バス

当社大津営業所より瀬田駅に向けて回送中

3. バスの運転手

大津営業所 男性運転手（社員、43歳、経験年数1年1ヵ月）

4. 事故の内容及び判明した経緯

2017年5月25日7時57分頃、当社大津営業所より瀬田駅に向けて回送中の路線バスにおいて、国道1号線一里山四丁目交差点で左折レーンに入り、信号待ちで停車していた際、当該運転手が私物のスマートフォンの操作を10秒程度おこないました。

その後、直進レーンの車両が動き出したため、スマートフォンの操作を止め、直進レーンにつられて進みだしたところ、前方に停車していた自家用車に追突したものです。

なお、スマートフォンを操作していた事実は、ドライブレコーダーの動画と当該運転手の証言で確認いたしました。

5. 再発防止策

当社といたしましては事態を重く受け止め、社内ルール（バス運転席周辺に私物の携帯機器を置かないこと、運転席で操作しないこと、乗務中は車掌鞆に携帯機器を入れ取り出さないこと）を再徹底するとともに、社内研修等を開催し、今後の再発防止策に全力を挙げて取り組んでまいります。

以上